

一般財団法人佐々木泰樹育英会

2020年度第10回 定時理事会 議事録

1. 開催日時

2020年10月22日(木) 10時00分開始 11時00分終了

2. 開催場所

当財団事務所内会議室

3. 出席者

[理事]佐々木泰樹、寺島秀昭、陣内秀信、立野晴朗、堂免拓也、富永讓、長島明夫(理事総数8名、出席理事数7名)

[監事]-(監事総数2名、出席監事数0名)

4. 議事

1. 2020年度前期事業報告
2. 2020年前期奨学生(異動等の報告)
3. 口語詩句事業に関する報告(上期実績報告・口語詩句投稿サイト 72h 保守契約・小冊子)
4. 後期美術奨学生(選考報告)
5. 公益認定状況報告(各種規程変更を含む)
6. 今後のスケジュール案
7. その他質疑応答

5. 議事の内容

1. 理事長より2020年度上期事業報告を行い、質疑応答のうえ、満場一致で承認された。
2. 奨学生の異動(休学・辞退・停止)について報告があり、質疑応答のうえ、満場一致で承認された。
3. 口語詩句事業の状況について報告があり、口語詩句投稿サイト 72h 保守契約締結および小冊子作成について、満場一致で承認された。
4. 2020年度後期デザイン工芸美術奨学生の選考手続について、決定通知書授与式は開催せず、通知書の郵送により奨学生採用決定とすることにつき、満場一致で承認された。
5. 2020年度予算書類につき、別紙にて満場一致で承認された。
6. 指定大学規定につき報告があり、別紙にて満場一致で承認された。
7. 選考審査基準につき報告があり、別紙にて満場一致で承認された。
8. トゥループロパティマネジメント株式会社との業務委託契約につき別紙の内容での締結に審議を行うにあたり、契約相手方であるトゥループロパティマネジメント株式会社は理事長佐々木泰樹が特別利害関係人であるため議案に参加せず、本件は立野晴朗理事を起案者として審議を行い、佐々木泰樹理事長を除く全員的一致で承認された。
9. その他、公益認定申請状況の報告および今後の活動について協議を行った。公益認定による当財団のメリットとして、ひとつは各界の第一人者が当財団選考委員に就任して頂ける可能性が高まる点、もうひとつは当財団事業に対する社会的信頼性が高まり、応募者にとって応募することに対する意欲が高まる点がある点について指摘があり、公益認定申請を積極的に進めることが理事会の総意であることにつき、確認がなされた。

以上をもって、議事の全部が終了したので閉会した。

以上